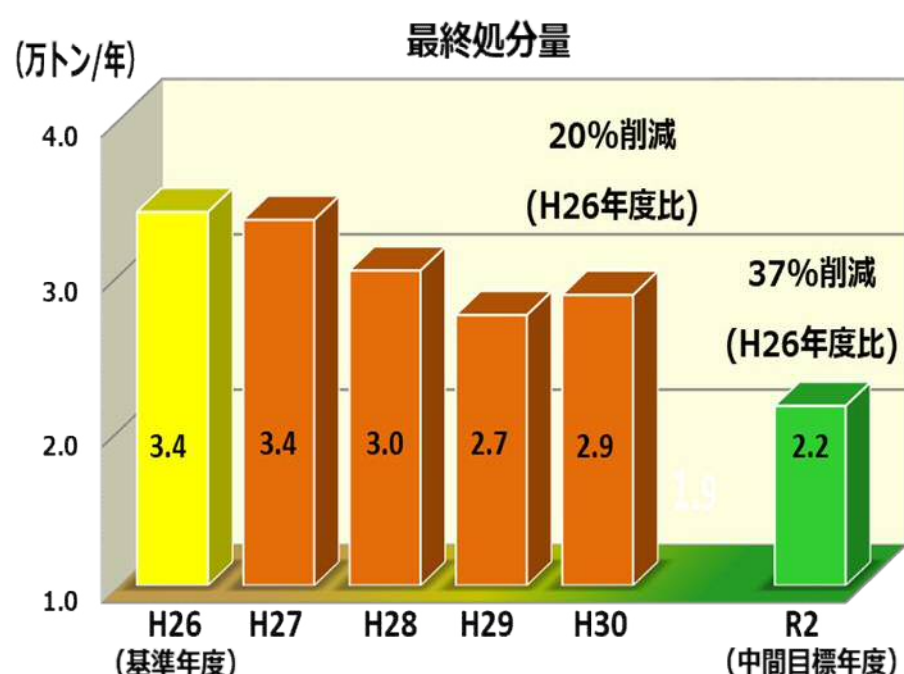
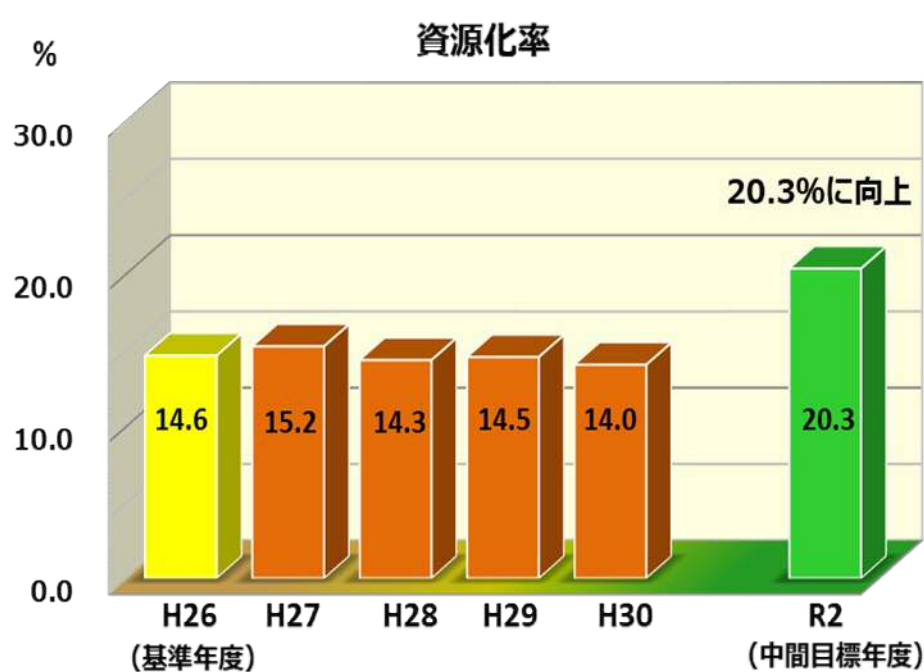
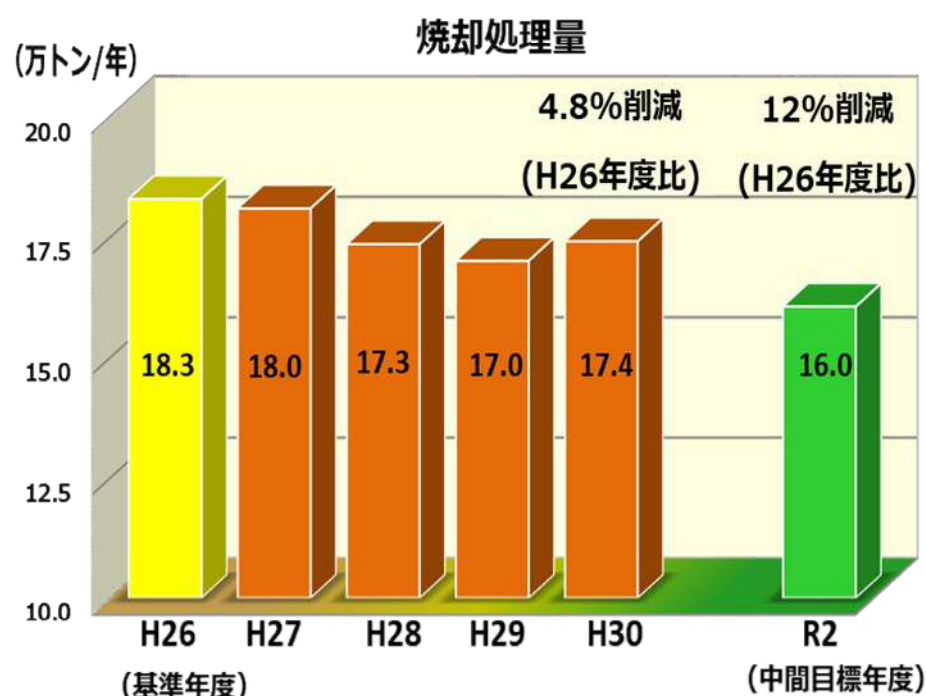


## 第6期計画の数値推移と達成状況



指標		H26	H27	H28	H29	H30	...	R2	...	R7
焼却処理量 (t)	計画値		182,385	177,648	173,734	168,134		160,495		140,500
	実績値	182,819	180,487	173,434	169,983	174,030				
	達成度		1.0%	2.4%	2.2%	-3.5%				
1人・1日あたり排出量 (g)	計画値		1,040	1,025	1,013	990		965		898
	実績値	1,040	1,030	999	990	1,016				
	達成度		0.9%	2.5%	2.3%	-2.7%				
資源化率 (%)	計画値		14.6	15.7	16.8	18.0		20.3		26.1
	実績値	14.6	15.2	14.3	14.5	14.0				
	達成度		0.6%	-1.4%	-2.3%	-4.0%				
最終処分量 (t)	計画値		33,924	33,043	23,350	22,597		21,571		18,883
	実績値	34,064	33,559	30,290	27,421	28,719				
	達成度		1.1%	8.3%	-17.4%	-27.1%				

## 平成30年度計画値に対する達成状況

焼却処理量	未達成	-3.5%
1人・1日あたり排出量	未達成	-2.7%
資源化率	未達成	-4.0%
最終処分量	未達成	-27.1%

## 【平成30年度時点の計画達成状況について】

焼却処理量および1人・1日あたり排出量は平成29年度まで計画値を達成していたが、平成30年度については、大型ごみ収集有料化による駆け込み排出等によって、家庭系ごみの排出量が増加したことから未達成となった。

また、資源化率も計画値を下回る結果となったが、これは上述の要因に加えて、集団回収量等の資源化量が減少したことが影響している。

最終処分量の削減幅については、計画値より大幅に下回る結果となっているが、これは平成29年3月より稼働した新焼却工場での焼却灰発生率が予測値を大きく上回ったことが要因と考えている。